

新任職員の紹介

平成27年度より、県社会福祉協議会・ふれあいランド岩手に次の職員が新たに配置されました。どうぞよろしく願いいたします。

岩手県社会福祉協議会事務局

●地域福祉企画部

山内 誠子 生活福祉資金相談員

●福祉経営支援部

太田 千明 専門員

ふれあいランド岩手

藤原 信明 副館長

佐藤 穂奈美 専門員

上山 智恵美 専門員

澤里 希美 専門員

ライオンズクラブ

障がいを持つ方の交流会を開催

ライオンズクラブ国際協会330-A地区（東京都）東日本復興支援委員会は、5月16日（土）、岩手産業文化センターアピオを会場に「東日本復興支援アクティビティ 被災地の障がいのある方々へ光を」を開催し、当協議会も後援団体としてイベント参加者への案内や当日の運営スタッフ派遣に協力しました。

当日は好天に恵まれ、県内各地か

ら300名余の障がい者施設利用者が参集し、会食や歌、屋外でのレクリエーションなどを通じ、みんな笑顔で楽しい1日を過ごしました。



ライオンズクラブ国際協会330-A地区主催
東日本震災支援アクティビティ開催の様子

いわて介護男子フォトコンテスト

「いわて介護男子」とは、県内の高齢者福祉施設で介護業務に携わる男性職員のことです。

男性職員のスナップ写真を募集しています。

■募集期間

平成27年6月1日（月）～6月30日（火）

■応募資格

岩手県社会福祉協議会高齢者福祉施設協議会の会員施設

■募集内容

介護に関わる男性のスナップ写真

(1)男性職員（国籍・職種不問、50歳未満）

(2)写真サイズ 2L判（127mm×178mm）

(3)1施設2作品まで（未発表作品に限ります）

■応募方法

(1)郵送または持参

(2)1作品につき、6枚の写真をご用意ください。

(3)写真データ（JPEG形式で電子メール可、CD-ROM等）及び必要事項記入用紙（本会 HPに掲載）を同封願います。

■その他

詳細については、岩手県社会福祉協議会高齢者福祉協議会までお問い合わせください（本会のホームページにも掲載しています。）

ご応募をお待ちしています。

■問い合わせ先

岩手県社会福祉協議会高齢者福祉協議会 ☎019-637-4482

ファーム仁王

「三ツ石のおに手形」オープン

5月にオープンした「三ツ石のおに手形」は店内に焙煎機を設置。生豆を手で選別し、自家焙煎しています。スイーツや軽食も用意しています。どうぞお立ち寄りください。

■営業時間 10:00～15:30

■定休日 日曜日、月曜日

■住 所 盛岡市名須川町27-42
（北山交番近く） ☎019-654-4560



「あったかいわてプロジェクト～しあわせ運ぶお買い物～」

（株）紫波フルーツパーク様と寄付つきワインのお披露目会を行いました！

この度、紫波フルーツパーク体験工房で、株式会社紫波フルーツパークと岩手県共同募金会のコラボレーションによる寄付つきワイン覚書締結＆商品お披露目式を行いました。

寄付つきワインの売上の一部が、紫波フルーツパーク様から岩手県共同募金会に寄付され、寄付金は県内の社会福祉事業に使われます。

ワイン1本お買上毎に30円
寄付されます

寄付つきワインの紫波ルージュ（赤・辛口）またはヤマソービニオン（赤・甘口）をお買い上げいただくと、1本につき30円が赤い羽根共同募金を通じて、災害時支援を含む岩手県内の福祉活動に使われます。

寄付つき商品の良いところは、企業は本業を通じて社会貢献ができ、

共同募金会は、社会福祉事業の支援に寄付金を活用でき、購入者は間接的に福祉事業の応援ができ、地域に助成金が還元される、まさに三方よしの企画です。

また、ワインの原料であるぶどうはすべて紫波産で、紫波の産業を応援することにもつながります。



紫波フルーツパークの藤原孝代表取締役社長（左）と岩手県共同募金会古内保之専務理事が、寄付つきワインの覚書を披露

本業を通じて社会貢献できる

「あったかいわてプロジェクト～しあわせ運ぶお買い物～」

商品の売上の一部が赤い羽根共同募金会を通じて、あなたのまちをよくする活動に寄付されます。

企業

本業を通じて、売上の一部を寄付して社会貢献。商品の差別化で、企業PR、イメージアップにつながります。また、商品の原料を供給する生産者も社会貢献に参加できます。

共同募金会

寄付金を、県内の社会福祉事業や震災で被害を受けた沿岸を含む災害時の支援活動、災害見舞金に活用できます。

商品購入者

間接的に、岩手県内の社会福祉活動事業に購入代金の一部を役立てること社会貢献できます。